

中学校国語

◇…比較的できている点

◆…課題のある点

問題作成の趣旨

学習指導要領で育成を目指す資質・能力を踏まえ、測定しようとする資質・能力を発揮することが求められる言語活動を展開する文脈を重視した。今年度は、言語活動の充実が図られている状況を踏まえ、話し合いでの発言や文章から目的に応じて必要な情報を取り出したり、目的に応じて文章を工夫して書いたりすることができるかどうかを問う問題を複数出題した。

結果概要

◇文章の全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えることができる。

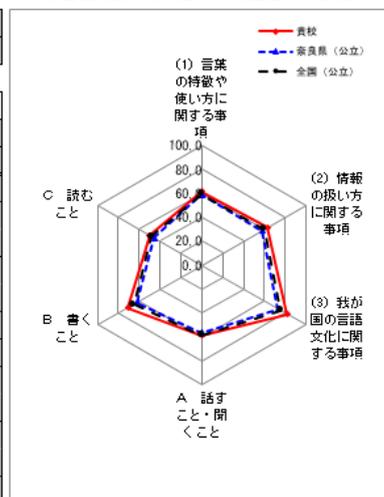
◆短歌の内容について、描写をもとに捉えることに課題がある。

<分類・区分別集計結果>

集計結果

対象生徒数		王寺町立王寺南義務教育学校	奈良県（公立）	全国（公立）		
		88	9,033	875,574		
分類	区分	対象問題数（問）	平均正答率（％）			
			本校	奈良県（公立）	全国（公立）	
全体		15	61	56	58.1	
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	3	61.7	58.6	59.2
		(2) 情報の扱い方に関する事項	2	83.1	57.9	59.6
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	1	81.8	73.1	75.6
	思考力・判断力・表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	58.7	56.3	58.8
		B 書くこと	2	71.0	62.2	65.3
評価の観点	知識・技能	6	65.5	60.8	62.0	
	思考・判断・表現	9	57.4	52.9	55.4	
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	9	64.1	59.6	61.0	
	短答式	3	60.6	59.9	61.8	
	記述式	3	50.4	41.5	45.5	

<学習指導要領の内容の平均正答率の状況>



学習指導要領の領域・内容別の主な特徴と指導改善のポイント

読むこと

◇文章の全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えることができる。(大問2三)

◆短歌の内容について、描写をもとに捉えることに課題がある(大問4二)

具体的な設問例 (大問4(2))

短歌に詠まれている情景の時間帯の違いを捉え、時間の流れに沿って短歌の順番を並べ替える。

正答率：37.5%

4 田中さんは、国語の時間で、テーマを決めて短歌を集め、友達に紹介するための資料を作っています。次は、田中さんの「フートの一部」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

フートの一部

テーマ：月と風景

A 「(重宝) まさしく静かな …… ……」	(長澤) 作の短歌 …… ……
B 「(重宝) 清らかな静かな …… ……」	(外園隆) の短歌 …… ……
C 「(重宝) 静かな静かな …… ……」	(森岡貞香) の短歌 …… ……

(注) 欄外に「(重宝)」「(重宝)」とあるのは、「(重宝)」とある短歌の注である。

一 Bの短歌で用いられている表現の技法を説明したものと、最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 「風さやか」の部分に、擬人法が用いられている。
- 2 「(重宝)に月待つ」の部分に、直喩が用いられている。
- 3 「(重宝)」の部分に、倒置が用いられている。
- 4 「(重宝)の静かな静かな」の部分に、体言止めが用いられている。

二 田中さんは、AからCまでの短歌に詠まれている情景の時間帯が異なることに気づきました。——(欄外)①、②に注目して、夕方から早朝へとこの時間の流れに沿って順番を並べ替えることになりました。A、B、Cを適切に並べ替えて書きなさい。

指導改善のポイント

・短歌で詠まれた情景を正確に想像させるためには、日ごろの授業から文章中や短歌中の表現の意味や効果の一つ一つを確認し、丁寧に読む習慣を身につけさせることが大切である。なお、わからない語句については曖昧にせず、一人一台端末等でその都度自分で確認し、語彙を習得させることも重要である。